

令和8年度第5回スキルアップセミナー 就労支援におけるアセスメント ～MWSを知る・活用する～

実際に体験して学ぶ！幕張版ワークサンプル（MWS）

就労支援の現場で活用が広がる「幕張版ワークサンプル（MWS）」を、実際の仕事を模した体験演習を通じて学べるセミナーです。MWSの基本的な使用方法から、利用者の強みや課題を把握するためのアセスメントの視点まで、実践的にご紹介します。支援の質を高めたい方、アセスメント力を向上させたい方におすすめの内容です。ぜひこの機会に、MWSの有効な活用方法を体験しながら学んでみませんか。

<こんな方におすすめ>

就労支援に携わる支援者の方、アセスメントスキルを高めたい方、MWSの導入や活用を検討している方

体験を通して、支援の新たな視点を見つけましょう！

日時：令和8年11月13日（金） 14:30～17:00

場所：和歌山障害者職業センター（和歌山市太田130-3）

対象者：福祉機関・就労支援機関に所属している支援者

内容：幕張版ワークサンプル（MWS）の概要と実際の使い方までを解説します。

申し込み：「申込フォーム」または、メールに下記の項目をご記入の上、当センターあてにご連絡ください。

①所属機関 ②参加者名 ③連絡先（電話、メール）、④就労支援経験年数

※メールの件名は「第5回スキルアップセミナー申込」としてください。

※この参加申し込みにより取得した個人情報は、当センターにて適正に管理し、当センターが実施する支援機関向けサービス・研修のご案内に限り使用します。

締め切り：令和8年11月6日（金）



申込フォーム

MWSとは？ “ムース”と呼んでいます。実際の仕事の要素を含む作業をすることで、職場で起こり得る状況を整理、分析します。

入力画面のスクリーンショット。テキスト入力欄、レベル選択（LEVEL: 2）、開始時間（15:00:00）、経過時間（0分）が表示されている。下部には「この植物公園には約4,500種類、十万余の苗木が植えられている。」という文章がある。

OA課題



実務課題

事務課題のイメージ写真。右側は「幕張版ワークサンプル（MWS）」の表形式のスクリーンショット。表には「作業名」「数量」「単価」「計（総計）」「備考」などの項目があり、具体的な作業内容（例：小麦粉をふるいふる）と数値が記載されている。

事務課題

／らしく、はたらく、ともに／

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部

JEED 和歌山障害者職業センター

〒640-8323 和歌山市太田130番地の3 電話:073-472-3233 メール:wakayama-ctr@jeed.go.jp